

開



拓

旭川市立永山南中学校

学校だより 第1号

令和5年4月14日

文責：●

www.asahikawa-hkd.ed.jp/nagayamaminami-jhs/

「しんか」を求めて

校長 鈴木 洋 伸

例年よりも早い雪解けに、大きな得をしたような気持ちになっているのは私だけでしょうか。

去る4月6日（木）、令和5年度の永山南中学校が動き出しました。午前中には、4名の教職員の着任式、始業式・担任発表を経て、新2・3年生の新たな1年がスタートしました。午後からは、保護者の皆様が見守る中、151名の新入生を無事迎えることができました。本年度も、全校生徒・教職員・保護者・地域が一体となって、笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいきたいと考えております。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応が徐々に緩和され、5月8日以降は更に大きな変化が予想されます。5類への移行は喜ばしいことではありますが、インフルエンザと同等の扱いになったからといって気を緩めるわけにはいきません。本人が感染した場合は出席停止となり、修学旅行等の行事や部活動の大会・コンクールへの参加も辞退となります。子どもたちの貴重な学習の機会を守るためには、学校でも家庭でもウィズコロナの生活様式を身に付ける必要があります。ご家庭と協力して新たな課題を乗り越えていきたいと考えます。どうぞよろしく願いいたします。

本年度の学校運営に当たり、経営方針を更新しました。子どもたちを共に育てる「連携と協働」を皆様と作り上げるために紹介いたします。

R4：連携と協働・凡事徹底

⇒ **R5：「凡事徹底」を基盤とした「連携と協働」の「しんか」**

3つの「しんか」によって社会や子どもたちの変化に対応した質の高い教育実践を目指します。

本校における不易の理念とも言える「凡事徹底（当たり前のことを当たり前）」を土台に、教職員集団はもとより、家庭・地域と一緒に、子どもたちの未来を見据えた真に価値ある目標（**真価**）を共有し、実践を深め（**深化**）、成果と課題に応じて常に改善（**進化**）する「連携と協働」を目指します。

【いじめ対策：旭川市・本校の動き】

ご存じの通り、7月を目処に「旭川市いじめ防止条例（仮称）」が制定・施行されます。それに伴って旭川市や各学校の「いじめ防止基本方針」が改定される予定です。学校における対応の充実はもちろんですが、いじめをなくすための基盤となる「人権教育」の推進も重要となるところです。旭川市の取組として保護者を対象とした「人権教育プログラム」の実施も予定しているところです。

本校では、これまで同様、いじめの認知に関して、ご家庭のご理解とご協力が得られるよう丁寧な説明に努めてまいります。基準となるのは法に規定された「いじめの定義」となりますので、ご家庭におきましても今一度ご確認の上、お子様への同一歩調での指導をお願いいたします。

<新年度スタート> ～ 4/6(木)～ 2,3年生学級開き



この日、それぞれ学年が1つ上がった2, 3年生は新年度のスタートを迎えました。わずか2週間の春休みを挟んだだけですが、急に大人びたような頼もしい感じを受けました。1つ上の先輩となった自覚や抱負の表れなのでしょう。

このメンバーが先輩として新入生を導き、今までよりも更に素晴らしい永山南中学校を築き上げてほしいと思います。そして、一人一人が進路実現に向けて着実に前進する、充実した1年となるよう期待しています。

<第42回入学式> ～ 4/6(木)



この日、午後から新入生151名の「入学式」が行われました。新入生は皆緊張した面持ちで、最後まで整然と式に臨んでいました。

「新入生誓いの言葉」では、代表生徒の [REDACTED] さんが、中学生としての抱負を堂々と述べていました。

この日に向けて心のこもった準備を行った2, 3年生の皆さん、吹奏楽部、マンドリン部の皆さん、お疲れ様でした。



<自転車通学が始まります> 4/19(水)～

今月19日(水)に自転車点検を行い(雨天時は翌日)、自転車通学がスタートとなります。毎年、事故や乗り方についての苦情が寄せられています。自転車は車とぶつかれば大きなケガにつながりやすく、歩行者にとってはとても危険な凶器となります。1つしかない自他の命を守るため、交通ルールの遵守について学校でも再三にわたって指導を行いますが、家庭でもこまめにご指導をお願いします。

<お車で来校される際のお願い>

行事等のたびに、学校の横の正門側(テニスコート側)を通る道路への駐車や方向転換について、毎年苦情が相次いでいます。行事の日のお車でのご来校をご遠慮ください。特別な事情のある方や遠方の方は、若干ではありますが体育館横に駐車できます。ご協力をお願いします。